

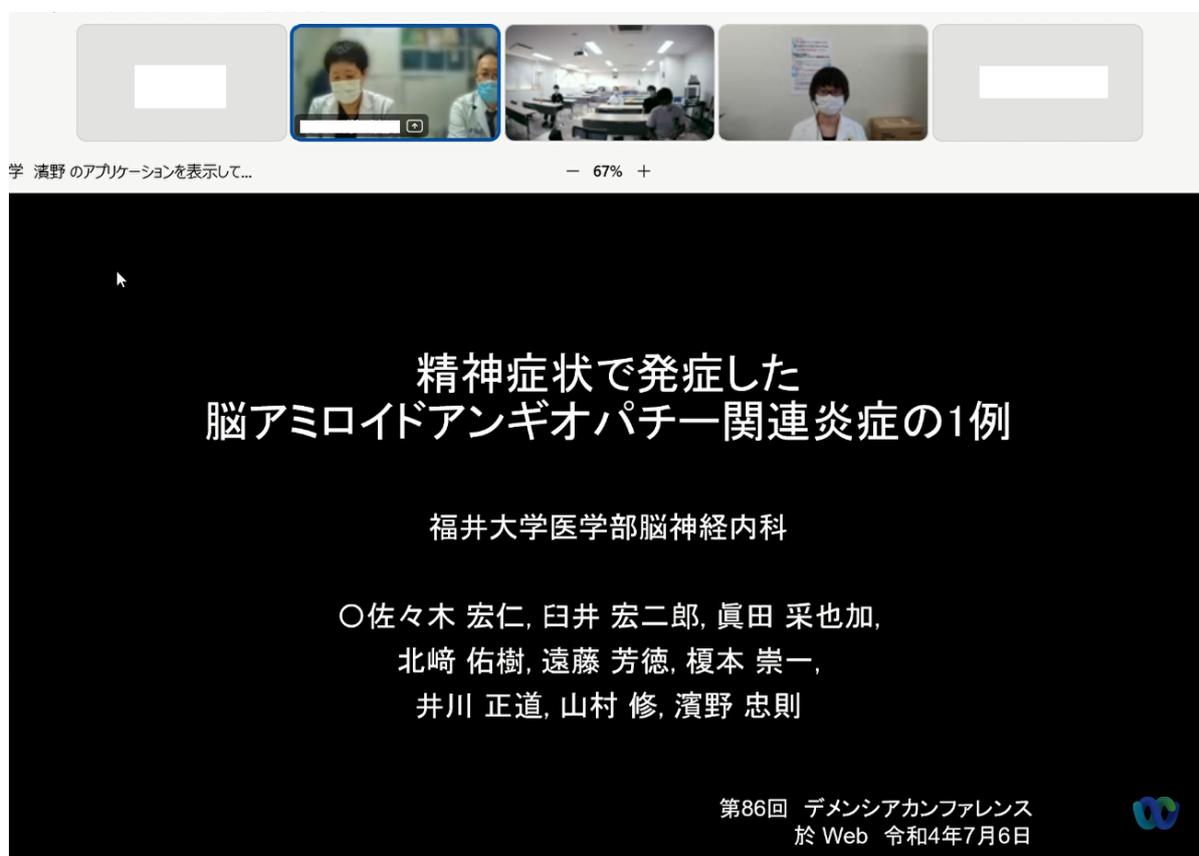
## 第86回デメンシアカンファレンスを開催

2021年7月6日

7月6日（水）に福井大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第86回デメンシアカンファレンス」をWeb上で開催しました。

「精神症状で発症した脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の1例」のタイトルで、福井大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。

### 症例発表の様子とスライド



学 濱野 のアプリケーションを表示して... - 67% +

**精神症状で発症した  
脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の1例**

福井大学医学部脳神経内科

○佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加,  
北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一,  
井川 正道, 山村 修, 濱野 忠則

第86回 デメンシアカンファレンス  
於 Web 令和4年7月6日

## 第 86 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

### 「精神症状で発症した脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の 1 例」

発表者: 佐々木 宏仁 (福井大学脳神経内科)

司 会: 濱野 忠則 (同上)

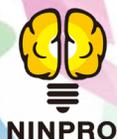
#### 【要 旨】

症例は 75 歳女性。発症 2 か月前に構音障害、支離滅裂な発言、小刻み歩行が出現したが、翌日には軽快したため経過観察としていた。その後、徐々に認知機能低下は進行したが自宅内での ADL は保たれていた。発症日の早朝より不穏状態となり、「痛い、痛い」と叫んでおり、右手に振戦をみとめていた。近医に救急搬送となり同日より近医に入院となった。発症 6 日後に精査加療目的で当院転院となった。

一般身体所見に特記事項なく、神経学的所見では JCS 2 の意識減損をみとめ、時に常同的な発語をされ、指示入りが不良となることがあった。脳神経に明らかな異常はない。運動系では四肢に明らかな麻痺はないが、筋トーンは両下肢で軽度亢進していた。感覚系、小脳系は指示入り不良で評価困難であり、膀胱直腸障害、髄膜刺激徴候はみとめなかった。血液検査では尿路感染症のため炎症反応の上昇はみられたが、その他の生化学、甲状腺機能、アンモニア、ビタミン、膠原病マーカー、感染症の項目に異常はみられなかった。髄液検査では細胞数の増多はなく、蛋白軽度上昇、IgG index の上昇をみとめた。髄液中の sIL-2R、 $\beta$ 2MG の上昇はみとめなかった。A $\beta$ 2 は低値であり、アルツハイマー型認知症の病態に矛盾しない結果であった。髄液培養検査、髄液細胞診とも陰性であった。頭部 MRI 検査では FLAIR で後頭頭頂葉の皮質下白質に高信号病変を認めた。明らかな造影効果はなく、T2\*強調画像では後頭葉を中心とした皮質に微小出血を示唆する低信号が散在していた。MRA では主要な血管の狭窄、途絶は認めなかった。IMP-SPECT 検査では頭頂葉、後部帯状回、楔前部で血流低下を認め、アルツハイマー型認知症のパターンとして矛盾しない所見であった。胸腹部造影 CT では腫瘍性病変は認めず、傍腫瘍性神経症候群関連抗体もすべて陰性であった。ランダム皮膚生検では明らかな異形細胞の増殖はみられなかった。血液中のアポ蛋白 E 表現型は E4/4 であった。

脳アミロイドアンギオパチー関連炎症 (Cerebral amyloid angiopathy-related inflammation: CAA-ri)、血管炎、自己免疫介在性脳炎、傍腫瘍性神経症候群、中枢神経感染症、可逆性後頭葉白質脳症、血管内リンパ腫などを鑑別に挙げ精査を行った。家族より脳生検の承諾は得られず脳生検は未施行だが、Auriel E らの脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の診断基準はすべて満たすと考えられ、Probable CAA-ri と診断した。

入院後、ステロイドパルス療法を 3 コール施行し、後療法として PSL 1mg/kg から投与、漸減としている。画像検査や髄液検査所見は改善傾向を認め、転院時にみられていた不穏状態も改善した。しかし脱抑制、焦燥などの認知症の周辺症状 (BPSD) と考えられる精神症状は残存している。CAA-ri はステロイドなどの免疫療法に反応するとされているが、本例では治療反応性は限定的であり、今後の Postacute care への移行するタイミングの検討を要すると考えられる。本発表を通して、他施設での CAA-ri の治療経験等について討議、情報交換を行った。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

# 第86回デメンシアカンファレンス(Web)

2022年7月6日(水) 18:30~

## 「精神症状で発症した 脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の1例」

発表者：福井大学医学部脳神経内科 佐々木 宏仁

担当：福井大学

対象：認プロ参加施設及びその他の施設の  
医療関係者（医療系大学の学生含む）

### 【参加方法】

### 個人のパソコンからWeb会議システム(Webex)を使用

・教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、事前に北陸認プロ運営事務局からメールで参加案内をお送りします。案内状のメールに従って会議にご参加下さい。

・教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営事務局が確認します。

・上記以外で参加を希望される方は7月5日までに、氏名とメールアドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください。

([ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp))

#### 【お問い合わせ先】

北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208 E-mail:[ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp) URL:<http://ninpro.jp/>